

# 東洋療法学校協会編教科書(3種)訂正表

(2012年4月)

教科書名 (訂正前の版刷 →訂正後の版刷)	頁	訂正箇所	訂正前	訂正後
社会あはき学 (1版6刷 →1版7刷)	16	下から4行目	この筋力向上を指導する職種にはり師・きゅう師も理学療法士, 作業療法士, 柔道整復師と共に検討されている。	この筋力向上を指導する職種にはり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師も理学療法士, 作業療法士, 柔道整復師と共につくことができる。
	19	上から15行目	当科(埼玉医科大学東洋医学科)	当センター(埼玉医科大学東洋医学センター)
	19	下から9行目	埼玉医科大学東洋医学科	埼玉医科大学東洋医学センター
	27	上から11行目	社団法人全日本鍼灸マッサージ師会	公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会
	同書は第2版を準備中である。今回は最小限の訂正にとどめた。			
はりきゅう理論 (1版10刷 →1版11刷)	39	上から6行目 (B)手の洗浄に使用する薬剤	一般的に0.1%塩化ベンザルコニウム(逆性石けん)や0.5%イルガサンDP300配合の薬用石けんが用いられる。	一般の石けんの他、殺菌成分配合の薬用石けんが用いられる。
	47※	図9-1-2 Bの図内の文字	前索	側索
	47※	下から7行目	二次ニューロンは、ただちに交叉して対側の前外側索(脊髄の前外側方1/4の場所)を上行し、視床に達する。	二次ニューロンは、ただちに交叉して対側の側索を上行し、視床に達する。
	63※	(A)末梢経路	この鍼鎮痛に関わる受容器はポリモーダル受容器であり、神経線維はA $\delta$ 線維とC線維が考えられている。	この鍼鎮痛に関わる受容器はポリモーダル受容器であり、神経線維は主にC線維が考えられている。
※の訂正は、東洋療法学校協会編『生理学』(医歯薬出版)の記載に合わせ、訂正することとした。				
新版 経絡経穴概論 (1版3刷 →1版4刷)	72	「5. 足の陽明胃経」 2行目	じんげい 人迎	じんげい 人迎
	204	「1 大敦」 <sup>だいとん</sup> 1行目	爪甲外側の垂線と	爪甲外側縁の垂線と
	212	「3. 衝脈」3行目	胃経の気衝穴から腎経と並んで	胃経の気衝から腎経と並んで